

ガザ侵攻ただちに中止 “STOP GENOCIDE”

300人 キャンドルデモ

世界に広がる抗議デモ

「命まもれ」と道内の各地でも

「パレスチナに平和を！」「ストップ・ジェノサイド！」「ガザ侵攻を中止せよ！」パレスチナ医療奉仕団が呼びかけた札幌キャンドルデモが、3日予定をはるかに超える300人で行われました。

10月27日、ニューヨークの国連本部でひらかれた国連総会では、パレスチナ自治区ガザでの「敵対行為の停止につながる人道的休戦」を求める決議が世界121カ国の賛成で採択され、ロンドン10万人、パリ1万5000人などCEASE FIRE NOW(即時停戦)のデモが世界中に一。

札幌駅前の集会では「天井のない監獄と言われるガザでは、今も20秒に一人ずつと言われるジェノサイド(無差別殺戮)が行われている…。病院も、学校も、難民キャンプも、その地下に「ハマスのトンネルがあるかもしれない」と爆撃され、殺されている」との訴えが行われ、「飛び入り」の若者たち多数も含め、予定より大幅に増えた参加者が札幌駅から市役所までコールしながら1時間超の行進を行いました。

「#即時停戦/#誰も殺すな/#FreeFreePalestine/#freefreeGaza/#StopJenocide」と響き渡ったコール。27日の国連総会で「バランスを欠く」と停戦決議に棄権した日本政府にも抗議のコールが行われました。

STOP GENOCIDE 即時かつ持続的な人道的休戦

国連総会決議の履行を求め、大軍拡に反対します！

●「9の日」アクション 9日(木)12:15札幌パルコ前で各界リレートークと宣伝・募金へ！

